

# 平成29年度外国学校卒業学生特別選考小論文問題（第1種）

平成29年2月25日 9時30分～12時

(注意) 解答は、A・Bそれぞれ解答用紙1枚で解答すること。

科 類	文 科 二 類
-----	---------

受験番号	G				
------	---	--	--	--	--

※上欄に、受験番号を記入しなさい。

## A（日本語で解答する問題）

アメリカの作家エドワード・ベラミーが1888年に公刊したユートピア小説『顧みれば』に見るように、多くの人々が生産力の発展にともない殆ど働かなくともよい世界を夢想してきた。今日、確かに週休2日制が普及し、労働基準法で1日の労働は8時間までと定められているように、ベラミーの時代より人々の労働時間は、概して短くなっているように思える。しかし、日本では過労死やブラック企業の問題が注目されるように、まだまだ長時間過酷な労働を強いられる状況はなくなっていない。こうした状況について、以下の2問に答えなさい。

- 問1. あなたの生まれた国あるいは滞在した国の状況と日本の状況との相違点を指摘しなさい。また、それが生じたであろう要因について考えを述べなさい。
- 問2. 日本に限らず、19世紀より今日に至るまで労働時間を短くすることを可能とした要因は何であり、それを阻んで長時間の労働につながった要因は何であろうか。考えを述べなさい。

## B（日本語で解答する問題）

2010年に1億2800万人いた日本の人口は2060年には8700万人に約3割減少し、生産年齢人口も2010年の8100万人から2060年には4400万人へと約半減すると予測されている。

- 問1. このことが日本経済にもたらすプラスとマイナスの影響について議論しなさい。なお、そのようなプラスやマイナスの影響が生じる理由についても適切に説明しなさい。
- 問2. 問1で議論した、マイナスの影響に対してはどのような対策をとることが可能だろうか。そのような対策を複数あげなさい。そして、その対策のメリットとデメリットを説明しながら、あなたが最も望ましいと思う対策を議論しなさい。

# 平成29年度外国学校卒業学生特別選考小論文問題（第2種）

平成29年2月25日 9時30分～12時

(注意) 解答は、A・Bそれぞれ解答用紙1枚で解答すること。

科 類	文 科 二 類
-----	---------

受験番号	G				
------	---	--	--	--	--

※上欄に、受験番号を記入しなさい。

## A（日本語で解答する問題）

アメリカの作家エドワード・ベラミーが1888年に公刊したユートピア小説『顧みれば』に見るように、多くの人々が生産力の発展にともない殆ど働かなくともよい世界を夢想してきた。今日、確かに週休2日制が普及し、労働基準法で1日の労働は8時間までと定められているように、ベラミーの時代より人々の労働時間は、概して短くなっているように思える。しかし、日本では過労死やブラック企業の問題が注目されるように、まだまだ長時間過酷な労働を強いられる状況はなくなっていない。こうした状況について、以下の2問に答えなさい。

- 問1. あなたの生まれた国あるいは滞在した国の状況と日本の状況との相違点を指摘しなさい。また、それが生じたであろう要因について考えを述べなさい。
- 問2. 日本に限らず、19世紀より今日に至るまで労働時間を短くすることを可能とした要因は何であり、それを阻んで長時間の労働につながった要因は何であろうか。考えを述べなさい。

## B（出願時に選択した日本語以外の言語で解答する問題）

2010年に1億2800万人いた日本の人口は2060年には8700万人に約3割減少し、生産年齢人口も2010年の8100万人から2060年には4400万人へと約半減すると予測されている。

- 問1. このことが日本経済にもたらすプラスとマイナスの影響について議論しなさい。なお、そのようなプラスやマイナスの影響が生じる理由についても適切に説明しなさい。
- 問2. 問1で議論した、マイナスの影響に対してはどのような対策をとることが可能だろうか。そのような対策を複数あげなさい。そして、その対策のメリットとデメリットを説明しながら、あなたが最も望ましいと思う対策を議論しなさい。